

平成 18 年 度

事業計画書

平成 18 年 3 月

財団法人 徳川黎明会
総務部
徳川美術館
徳川林政史研究所

総務部

1. 事業事項

[] 研究

- | (課題) | (担当) | (開始) |
|------------------------|----------|-------------|
| (1) 尾張徳川家の婚姻について | 総務部長 学芸員 | 近松真知子 昭和62年 |
| (2) 尾張徳川家系図の調査研究 | 同 上 | " 63年 |
| (3) 18世紀前半期における京都画壇の研究 | 学芸員 | 鎌田純子 平成14年 |
| (4) 尾張徳川家の絵画製作について | 同 上 | " 17年 |

[] 編纂・刊行

- | | |
|----------------------|-------------------|
| (1) 「金鯨叢書」(第34輯) | 近松真知子・鎌田純子 |
| (2) 「續輯 徳川家康文書の研究」仮稱 | 鎌田純子・林 里絵(非常勤学芸員) |

[] 財団法人徳川黎明会徳川美術館拡充整備基金の会 会員募集の推進

「特定公益増進法人」として平成17年2月10日通算第8回目の認定を受けた。

総務部と徳川美術館で密接に連携し、目標額の達成のためあらゆる努力を払う。

会長 徳川義崇

[] 美術館業務応援

- | | |
|------------|-------|
| (1) 広報活動支援 | 近松真知子 |
|------------|-------|

[] 部外協力

- | | |
|-------------|---------------------|
| (1) TV出演・講演 | 申し込みを審査し、可能な限り協力する。 |
|-------------|---------------------|

[] 写真資料の整理・貸出

- | | |
|---------------|-------------|
| (1) 徳川美術館分 | 宮 裕美 |
| (2) 徳川林政史研究所分 | 庶務担当課長 神田映子 |

[] 所蔵図書 of 整理

鶴岡香織

- (1) 新着図書・寄贈図書の分類・整理・データ入力を行う。
- (2) 新着雑誌・寄贈雑誌の整理・データ入力・製本を行う。
- (3) 旧受入図書の未整理分を整理し、それにとりまう書架移動を進める。
- (4) 除籍対象図書を選定し、除籍を行う。
- (5) 除籍対象雑誌を選定し、除籍を行う。
- (6) 図書データベースのネットワーク化に向けて美術館・林政史研究所と連携して作業する。

2. 処務事項

[] 当会諸規程の整備

前年度に引続き諸規程の見直しを行う。

近松真知子・各部協力

[] コンピューターシステム化の促進及び見直し

徳川義崇・各部協力

[] 財団史史料の整理

徳川義崇

- [] 明治初期華族写真資料の整理 徳川義崇
- [] 財団会計業務手順の見直し
新公益法人会計基準に対応するための課題を検討する。
会計・経理担当課長 田中博之・各部協力
- [] 収支決算監査 平成18年 5月
- [] 理事会・評議員会開催
(1) 平成17年度収支決算審議のため理事会・評議員会開催 平成18年 5月
(2) 平成18年度収支更正予算および平成19年度収支予算審議のため
理事会・評議員会開催 // 19年 3月
- [] 徳川園協議会への参加
名古屋市蓬左文庫との連携及び徳川園開園に伴ない、引続きその運営について関係諸機関と協議する。
- [] 主務官庁事項
(1) 平成18年度科学研究費補助金（特定奨励費）交付請求書提出 平成18年 4月
(2) 平成17年度事業報告書ならびに収支決算書提出 // 6月
(3) 「特定公益増進法人」更新のため申請書類提出（通算9回目） 平成19年 2月

徳川美術館

1. 事業事項

[] 研究	(担当)	(開始)
(1) 館藏品悉皆調査	学芸部共同	昭和63年
(2) 尾張徳川家関係寺社藏品調査	同 上	" 58年
(3) 尾張徳川家御道具帳のデータベース化	同 上	平成7年
(4) 徳川美術館蔵仏画の調査研究	副館長 学芸員 山本泰一	昭和49年
(5) 請来仏画の研究	同 上	" 56年
(6) 阿弥派の研究	同 上	平成7年
(7) 『君台観左右帳記』の研究	学芸部長 学芸員 佐藤豊三	昭和58年
(8) 茶の湯の名物道具について(名物論) - 『玩貨名物記』を中心にして -	同 上	" 63年
(9) 尾張徳川家江戸屋敷における文化活動	同 上	平成3年
(10) 徳川義直の文化活動	同 上	" 11年
(11) 近世名古屋城下における文芸活動 - 尾張藩士を中心に -	学芸部学芸担当課長 学芸員 小池富雄	昭和57年
(12) 幸阿弥派の蒔絵の研究	同 上	平成元年
(13) 唐物漆器の研究	同 上	" 10年
(14) 古代・中世の料紙装飾の系譜	企画情報部長 学芸員 四辻秀紀	昭和60年
(15) 歌絵・物語絵の研究	同 上	平成3年
(16) 近世絵画の研究	学芸員 吉川美穂	" 6年
(17) 尾張における画家の活動について - 田中訥言を中心に -	同 上	" 11年
(18) 尾張徳川家旧蔵の古典籍および文書について	学芸員 並木昌史	平成8年
(19) 近世有職織物の調査研究	同 上	" 10年
(20) 中近世の絵画および工芸意匠の研究	学芸員 龍澤 彩	" 13年
(21) 尾張徳川家伝来中国絵画の研究	学芸員 志賀太郎	" 17年

[] 文化財保存

- (1) 「文化財保存事業補助金」(国庫補助事業)
(修理) 重要文化財 葉月物語絵巻(継続)
- (2) 「第6回 学術研究基盤整備事業」
(修理) 緋縹子地葵紋付火事頭巾(継続)
黒羅背板葵紋付波文火事羽織 徳川綱誠所用(継続)
名古屋城下絵図(継続)
(復元) 網代笠馬標(継続)
- (3) 「第1回 徳川美術館拡充整備基金」
(修理) 印籠三個
(復元) 徳川家康着用 浴衣
- (4) 「第2回 徳川美術館拡充整備基金」
(修理) 徳川家治 筆 芳野・龍田・富士 三幅対
- (5) 収蔵庫内棚作成
- (6) 「国宝 源氏物語絵巻」詞書料紙の科学的調査に基づく復元模写事業の推進
- (7) 「国宝 源氏物語絵巻」現状模写事業の推進 東京芸術大学 協力

[] 教育・普及

- (1) 定期研究発表会 (月日) (内容) (講師)
 第49回 6月24日 伝光厳天皇宸筆 十五番歌合 四辻秀紀
 第50回 平成18年2月10日 豊臣秀吉所用の風呂桶 小池富雄
- (2) 記念講演会 (月日) (講師)
 4月15日(土) 古文書の伝来と保存 徳川林政史研究所所長 竹内 誠
 10月 7日(土) 茶の湯 林原美術館館長 熊倉功夫氏
- (3) 土曜講座 「よくわかる大名のくらしぶり」 (年月日) (内容) (講師)
 4月22日 箆笥と長持 小池富雄
 5月20日 徳川義親の文化活動 並木昌史
 6月17日 殿さまと刀剣 佐藤豊三
 7月29日 天下人と瀟湘八景 志賀太郎
 9月 9日 徳川慶勝と写真(仮称) 研究員 岩下哲典
 10月14日 お伽草子絵を楽しむ 龍澤 彩
 11月18日 尾張家十四代慶勝と浮世絵 吉川美穂
 平成19年1月20日 金襴をめぐる諸相 研究員・京都国立博物館学芸員 山川 暁
 2月24日 闇から照らされる利休 大日本茶道学会副会長 田中仙堂
 3月10日 雛の歴史 四辻秀紀
- (4) 夏期講座 「茶の湯の名宝」 (月日) (内容) (講師)
 8月22日(火)・23日(水) 講義 学芸員 佐藤豊三ほか
 24日(木) 見学会
- (5) 能楽講座「尾張徳川家の能」 テーマ：安宅
 4月 8日(土) 能楽シテ方観世流 片山清司氏
 5月 6日(土) 能楽笛方藤田流 藤田六郎兵衛氏
 6月 3日(土) 能楽狂言方 茂山千之丞氏
 8月 5日(土) 歌人 馬場あき子氏
- (6) 徳川林政史研究所 古文書講座「江戸時代の古文書を読む」
 6月24日(土) 天明の打ちこわしと寛政改革 林政史研究所 所長 竹内 誠
 7月 1日(土) 松平定信政権成立の裏事情 " 副所長 深井雅海
 7月 8日(土) 御三家の系譜編さん事業(1) " 研究員 白根孝胤
 7月15日(土) 御三家の系譜編さん事業(2) " " "
 7月22日(土) 御代官所の構造改革(1) " " 太田尚宏
 7月29日(土) 御代官所の構造改革(2) " " "
- (7) 古美術相談会
 原則として毎月第一土曜日午後に行う。
- (8) ギャラリー・コンサート
 6月4日(日) ウィーンフィル・オッテンザマー・クラリネット コンサート
 11月4日(土) ビクトリア・モーツァルト・トリオ コンサート コンサート
 ほか4回程度開催予定

- (9) 特別企画
 (年月日) (内容)
 5月5日 端午の節供特別企画 親と子の甲冑教室
 8月1日～8月31日 夏休み子供特別企画(ギャラリー・クイズ、歴史教室ほか)
 平成19年3月3日 雑まつり特別企画 十二単着付教室

- (10) 会員のための見学会
 国内 春・秋の特別展をみる
 海外 史跡・展覧会をみる

- (11) 学芸員実習 7月26日～8月3日

- (12) 出講
- | | | |
|-----------|------|------|
| 名古屋造形芸術大学 | 通年 | 山本泰一 |
| 東海学園大学 | 集中 | 〃 |
| 名古屋芸術大学 | 通年 | 佐藤豊三 |
| 愛知県立芸術大学 | 集中 | 〃 |
| 名古屋外国語大学 | 前期 | 小池富雄 |
| 南山大学 | 後期 | 〃 |
| 南山大学 | 前期 | 四辻秀紀 |
| 愛知淑徳大学 | 後期 | 〃 |
| 名古屋芸術大学 | 後期集中 | 吉川美穂 |
| 愛知県立大学 | 後期 | 龍澤 彩 |

- (13) 雑誌・報道広報資料作成(ポスター・ちらし・ニュースレター)

- (14) ホームページの随時更新

- (15) 土曜子ども教室の開催・小中生向け普及教育活動・館外出講講座

- (16) 東邦コミュニティカレッジ 共催講座
 6月11日・25日・7月2日 「畑儀文さんをむかえて」

[] 展 覧 会

- (1) 常設展示 (第1室～第6室)
 大名の生活と文化 約一ヶ月毎に展示替

- (2) 企画展示 (第7室～第9室)
- | (会期) | (展覧会名称) | (担当) |
|-------------|---|------|
| 4月15日～5月28日 | 春季特別展
尾張徳川家の収納術
- 宝物はいかに伝えられてきたか -
中日新聞社共催 | 小池 |
| 6月3日～7月17日 | 企画展示
尾張徳川家 殿様の愛した名刀
日本経済新聞社共催 | 佐藤 |
| 7月22日～9月3日 | 企画展示
天下人たちの時代 信長・秀吉・家康
朝日新聞社共催 | 山本 |

7月30日～9月25日	企画展示 幕末の残像 - 尾張の殿様が撮った写真 - 朝日新聞社共催	四辻
10月7日～11月5日	秋季特別展 茶の湯の名宝 - 大名家の格式と伝統 - 中日新聞社共催	佐藤
11月11日～12月10日	企画展示 みる・まなぶ・たのしむ 幕末・明治の浮世絵	吉川
平成19年1月4日～1月28日	企画展示 名物裂 - 渡来織物の美 - 日本経済新聞社共催	並木
2月3日～4月8日	特別陳列 尾張徳川家の難まつり 中日新聞社共催	龍澤

(3) 特別展示
千利休 泪の茶杓 平成19年2月24日～3月4日

(4) 特別観覧
葵茶会 (3日間) 5月13日・14日・21日
徳川茶会 (7日間) 10月8日・9日・15日・21日・22日
・29日・11月3日

(5) 蓬左文庫展示
約1ヶ月ごとに展示替

(6) 展示指導・協力・監修
源氏物語絵巻 復元模写展 NHK中部ブレイズ

[] 編 集

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| (1) 特別展図録作成(茶の湯の名宝) | 学芸部 |
| (2) 金鯨叢書(第34輯) | 同上 |
| (3) 尾陽(第4号) | 同上 |
| (4) 徳川黎明会叢書 | 同上 |
| (5) 源氏物語絵巻の科学的分析報告書 | 同上・東京文化財研究所・五島美術館 |
| (6) 徳川美術館ガイドブック(第2回徳川美術館拡充整備基金による) | 企画情報部 |
| (7) ビデオライブラリー作成 | 学芸部 |

[] 図 書

- | | |
|--------------|-----|
| (1) 受入、整理、管理 | 学芸部 |
|--------------|-----|

[] 館蔵品コンピューター入力

- | | |
|---------------------|-----|
| (1) キャプション作成 | 学芸部 |
| (2) 展示作品リスト(来館者用)作成 | 同上 |
| (3) 調書入力 | 同上 |
| (4) 写真データ入力 | 同上 |

- [] 広報活動
 - (1) 誘致活動
 - マスメディアへの周知
 - 広告掲載（新聞・雑誌・看板など）
 - インターネットの活用
 - (2) 他の美術館・博物館との連携
 - (3) 刊行物作成・配布
 - 徳川美術館だより「葵」の発行（年4回）
 - 各種印刷物の作成
 - (4) ボランティア業務の運営
 - ボランティアの養成
 - 展示解説の充実
 - 体験型解説の実施
 - ボランティアの会見学会の実施
 - (5) 館外広告とサインの見直し

2. 処 務 事 項

- [] 販売促進
 - (1) 来館者拡大
 - 徳川美術館 + 徳川園への団体誘致
 - 旅行会社、企業、学校への団体誘致
 - ホテル・旅館へPR
 - 文化教室・各種サークル団体の誘致
 - 鉄道・JAF・厚生年金等の各組織へ割引優待の促進
 - (2) 大学メンバーシップの拡大と維持
 - (3) 休館日及び閉館後の貸切利用（プライベートミュージアム）誘致
 - (4) 宝善亭の弁当の販売促進

- [] 管 理
 - (1) 営繕
 - 館内整備
 - a) 全館空調設備の配管更新とパッケージエアコンへの移行
 - b) 学芸室屋上防水工事
 - c) 熱源設備温水ポンプユニット工事
 - d) 本館床面ワックス一部塗り直し
 - e) 新館床面ワックス塗り直し
 - f) 本館・新館調光設備更新方法検討
 - g) 宝善亭空調設備更新検討
 - h) 独立展示ケース鍵交換（第2回徳川美術館拡充整備基金による）
 - i) 収蔵庫棚改装（第2回徳川美術館拡充整備基金による）
 - j) ビデオブースの改装

茶室整備 特に山ノ茶屋建物の歪み修理検討

庭園整備

建物・設備「短期計画(3ヶ年)」の立案と遂行

- (2) 備品
備品管理の推進
 - (3) 建物維持管理
設備保守の契約内容の見直し
 - (4) 販売
美術品グッズの企画
図録・美術品グッズの販売促進と拡大
宝善亭の弁当の販売促進と拡大
 - (5) 茶会(特別観覧)茶券の販売、茶会の運営
葵茶会 (3日間) 5月13日(土)、14日(日)、21日(日)
徳川茶会(7日間) 10月8日(日)～11月3日(日)の土・日・祝
 - (6) コンパニオン教育
- [] 徳川美術館運営懇話会の開催
 - [] 経 理
徳川美術館内の経理、蓬左文庫との連携の経理、庭園との連携の経理
 - [] 財団法人徳川黎明会徳川美術館拡充整備基金の会 会員募集の推進
 - [] 徳川園調整会議、業務部会、企画部会への参加
徳川園整備計画竣工後の会議、部会に参加

徳川林政史研究所

1. 事業事項

[] 研究

(1) 継続

(課 題)

近世材木商の研究

近世大名権力の形成と幕藩関係

都市近郊山村における林業の展開とムラ社会

近世林野利用史と山村社会・林業経営

(担 当)

所 長

研 究 員

筑波大学助教授

竹内 誠

白根孝胤

加藤衛拓

大崎 晃

(2) 新規

江戸の園地政策

江戸～明治期における林野行政と地域社会

近世南信地方における山林支配と領主制

副 所 長

主任研究員

非常勤研究生

深井雅海

太田尚宏

田原 昇

(3) 以上の課題研究に関する中間報告のため、研究会を開催する。

(4) 非常勤研究生15名を採用し、若手研究者の育成を図る。

[] 編集・刊行

(1) 平成18年度「研究紀要」第41号(B5判 300ページ前後)を編集・刊行する。
白根孝胤・太田尚宏

[] 全国森林管理局所蔵史料調査

太田尚宏・白根孝胤

平成14年度より文部科学省の科学研究費補助金(特定奨励費)を受けて、統廃合により散逸の危機にある森林管理局所蔵史料の調査を開始した。引き続き補助申請をし、今年度は下記の調査を行う予定である。

(1) 九州森林管理局所蔵史料調査(熊本県・熊本市)

(2) 中部森林管理局所蔵史料調査(長野県・長野市)

(3) 関東森林管理局所蔵史料調査(群馬県・前橋市)

(4) 中部森林管理局所管森林管理署等所蔵史料調査(長野県・木曾福島町など)

(5) 近畿・中国森林管理局所蔵史料調査(大阪府・大阪市)

[] 所蔵史料の整理

(1) 日常業務において実施する史料整理・点検

徳川林政史研究所収集史料の整理・目録作成作業を行う。

尾張徳川家文書の新目録作成・点検作業を行う。

尾張国・三河国・美濃国地域別史料の整理・目録作成作業を行う。

単独史料「竹熊手」の内容細目作成作業を行う。

史料の補修や装備、書庫内の整理など、史料および保存環境の保全につとめる。

所蔵古写真のデジタル化を進める。

太田尚宏

白根孝胤

太田尚宏・研究生

太田尚宏

深井雅海・太田尚宏・白根孝胤

白根孝胤

(2) 研究生による史料整理

研究員の立ち会いによる指導・助言のもと、石河家文書の整理・目録作成作業を行う。

白根孝胤・太田尚宏

(3) 愛知県史との共同史料整理

蟹江鈴木家文書の整理を継続する。

太田尚宏

[] 所蔵史料の目録刊行

- (1) 尾張徳川家文書に関する内容調査・補充整理を進め、「研究紀要」第41号に「尾張徳川家文書目録(3)」を掲載する。
白根孝胤
- (2) 研究生による史料整理の成果として、「研究紀要」第41号に「石河家文書目録(2)」を掲載する。
白根孝胤・太田尚宏

[] 教育・普及

所長・副所長・研究員

- (1) 前年度に引き続き、豊島区教育委員会との共催で、一般向けの古文書解読講座「徳川林政史研究所公開講座」を開催する。
- (2) 徳川美術館主催の「徳川林政史研究所 古文書入門講座」に講師として参加する。
- (3) 平成15年度に実施した第5回「徳川林政史研究所公開講座」の成果をまとめた書籍を刊行する。
- (4) 平成16年度に実施した第6回「徳川林政史研究所公開講座」の成果をまとめた書籍を編纂する。

[] 所蔵史料データベースの構築および保存

- (1) 目録刊行作業に合わせて尾張徳川家文書に関する目録データの修正・補充を行う。
白根孝胤
- (2) 尾張国・三河国・美濃国地域別史料の目録データ入力を実施する。
太田尚宏
- (3) 石河家文書の目録データ入力を実施する。
白根孝胤
- (4) 目録刊行済みの史料群のうちでデータ化が進んでいないものについて、パソコン入力を進める。
太田尚宏・白根孝胤・鶴岡香織
- (5) 所蔵史料に関する目録データの拡充につとめ、検索方法や活用のあり方を引き続き検討していく。
太田尚宏・白根孝胤・鶴岡香織
- (6) ホームページ等を利用した目録データ公開体制のあり方について検討していく。
太田尚宏・白根孝胤・鶴岡香織

[] 所蔵図書の整理

鶴岡香織

(1) 図 書

新着図書・旧受入分、及び寄贈図書の分類・整理・データ入力を行う。
冊子・ソフトカバーの目録等について製本し、貴重本の散逸を防ぐ。
寄贈依頼を発送し、蔵書の充実に努める。
除籍対象図書を選定し、除籍を行う。

(2) 雑 誌

新着雑誌・寄贈雑誌の整理・データ入力を行う。
製本することによって雑誌の散逸を防ぎ、それと共に欠号の補完を行う。
「研究紀要」の交換先を検討する。
所蔵雑誌の収蔵範囲について検討する。
除籍対象雑誌を選定し、除籍を行う。

(3) 抜 刷

各種抜刷を分類・整理・データ入力を行う。

(4) 図書データベースのネットワーク化に向けて作業する。

- [] 閲覧・複写・出陳・レファレンス業務
- (1) 毎週火曜日・水曜日を閲覧許可日とし、所蔵史料を閲覧に供する。
- (2) 閲覧対象とする史料群は
 旧蓬左文庫所蔵史料
 尾張徳川家文書
 八雲史料
 林政史研究所収集史料
 旧名古屋税務監督局所蔵史料（旧愛知県庁文書を含む）
 写真資料
 絵図類
 日本林制史調査資料
 その他
 とする。
- (3) 所蔵史料の複写サービスに際し、総務部と協力して史料出納や撮影補助などに従事し、業務の円滑化を図る。 太田尚宏・白根孝胤・鶴岡香織
- (4) 他館からの史料出陳申請に対しては、可能な限り協力していく。 太田尚宏
- (5) 電話や書簡によるレファレンスについて、適切な内容のものであれば可能な限りこれに協力する。 太田尚宏・白根孝胤

- [] 研究資料（複写・写真撮影資料を含む）の収集・調査予定
- (1) 金沢市立玉川図書館所蔵史料調査（石川県・金沢市）
- (2) 彦根城博物館所蔵史料調査（滋賀県・彦根市）
- (3) 岡山県立記録資料館所蔵史料調査（岡山県・岡山市）
- (4) 岐阜県歴史資料館所蔵史料調査（岐阜県・岐阜市）
- (5) 八雲事業所所蔵史料調査（北海道・八雲）

2. 処務事項

- [] 外部関係
 下記の文書を会長名を以って文部科学大臣に提出の予定
- | | | | | |
|-----|--------|-----------------------|-------|--------|
| (1) | 平成17年度 | 科学研究費補助金（特定奨励費）実績報告書 | 平成18年 | 4月 |
| (2) | 平成18年度 | 科学研究費補助金（特定奨励費）交付申請書 | 平成18年 | 4月 |
| (3) | 平成18年度 | 交付額変更申請書 | " | 8月 |
| (4) | " | 補助事業実施状況報告書（第1・2-四半期） | " | 10月 |
| (5) | " | " | " | 19年 1月 |

- [] 寄付金関係
 財団法人徳川黎明会徳川美術館拡充整備基金の会 会員募集の推進
 特定公益増進法人として平成17年2月10日に通算8回目の認定を受けた。
 総務部と徳川美術館に協力して、目標額の達成のためあらゆる努力を払う。

- [] 蓬左文庫との協力
 名古屋市蓬左文庫との連携に伴ない、引き続きその運営について協議する。

- [] 備品購入
 ノートパソコン 1台 を購入予定。